



旭中通信

練馬区立旭丘中学校
学校通信 11月号
令和4年11月1日発行



笑顔あふれる文化発表会



校長 渡邊 重幸

22日(土)に三大多行事の一つ、「文化発表会」を開催しました。とは言っても、コロナ禍の影響で行事の精選を行い、文化発表会と合唱コンクールを一緒に行うこととしました。さらに、残念ながらコロナまん延防止の観点から練習量が少ないため、今回はコンクールではなく発表会としました。文化発表会自体は舞台発表部門と展示部門に分かれて取り組みました。

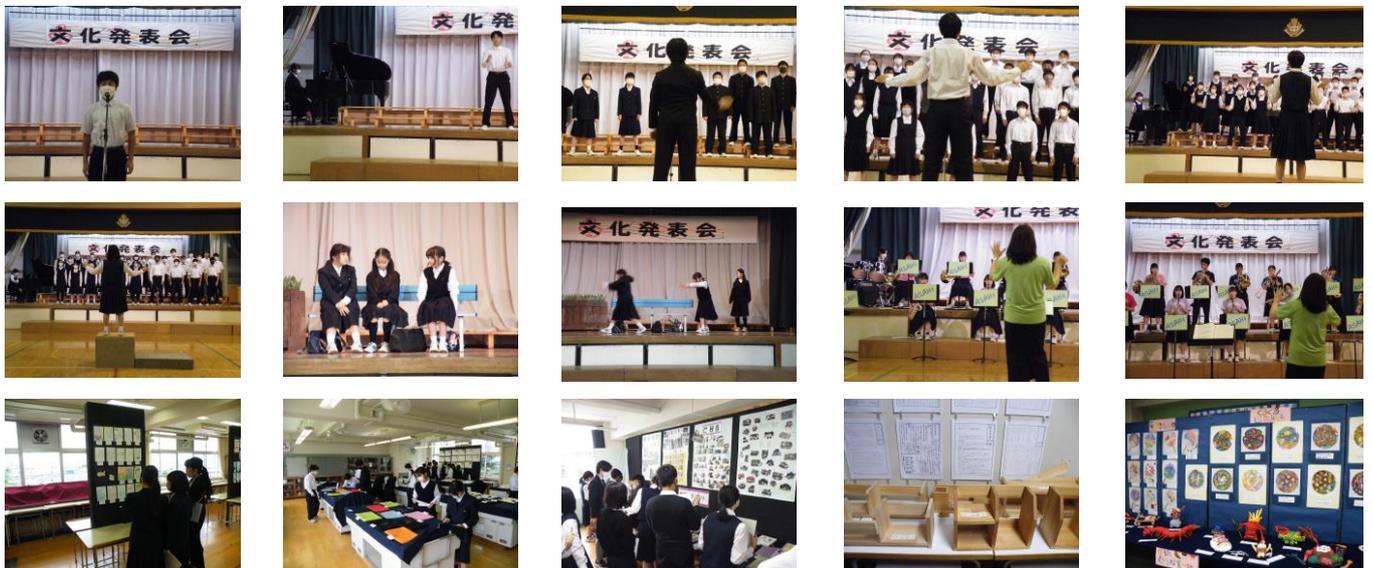
舞台発表部門の合唱については、コロナ禍で全学年初めての体験ということと、発表会ということでモチベーションも上がらないと思っていましたが、どの学年、クラスも練習から音楽科の先生や外部指導の先生の指導を受け、きれいなハーモニーを奏でていました。特に第3学年は最初で最後の合唱でしたが心のこもったあたたかな歌声を体育館いっぱいに響かせていました。演劇部は3年生1名が舞台照明などを担当し、1年生3名で演じました。1年生とは思えない落ち着いた演技を披露しました。最後は吹奏楽部です。なかなか練習ができない中で、3年生を中心に素晴らしい演奏をしました。会場内も笑顔があふれ大盛況でした。

展示部門は3年生の修学旅行や1、2年生の校外学習などの学年展示や、国語科、英語科、美術科、技術・家庭科など教科の作品も展示しました。どの展示も一人一人がアイディアを出し、仲間と協力して取り組んだ最高傑作ばかりでした。

たくさんの保護者、地域の皆様のご来場に感謝いたします。



プログラム	課題曲	自由曲
D組合唱	「ほくらの世界」	「Believe」
1学年合唱	「大切なもの」	「行き先」
2学年合唱	「時の旅人」	「キミのもとへ…」
3学年合唱	「友～旅立ちの時」	「虹」
内容(題名・曲目)		
演劇部劇	「With A Little Help From My Friends」	
吹奏楽部演奏	「ジークフリート」「ミックスナッツ」他	



＜8校合同文化発表会＞

10月7日（金）に練馬区すべての特別支援学級8校が練馬文化センターに集まり、演劇や歌、ダンスなどを発表しました。本校のD組は劇「貧乏神と福の神」を演じました。例年より1か月早い開催で練習時間も短かったのですが、素晴らしい演技に大きな拍手が館内に鳴り響きました。



＜地域防災訓練＞

10月8日（土）に地域防災訓練を実施しました。コロナ禍で中止してきましたが、小竹町会の皆様、区役所、練馬消防署、卒業生の協力のもと訓練することができました。共助の重要性を理解し、前半は4か所に分かれ、公園内の防災倉庫にある放水車や担架など資機材の使い方を教えていただきました。後半は学校に戻り、消火活動やAEDの使い方などを体験しました。



＜連合音楽会＞

10月4日（火）に本校吹奏楽部は7番目に演奏を行いました。曲目は「ジークフリート」と「宿命」と「ミックスナッツ」です。12名が日頃の成果を十二分に発揮しました。

